

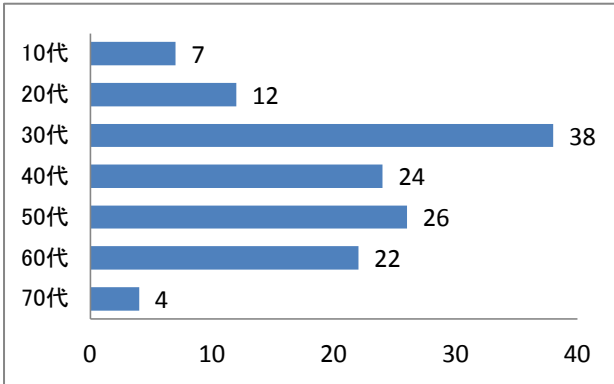
# 消費者アンケート調査報告書 (観光施設・購買動向調査) 要約版

平成 18 年 11 月 みやぎ北上商工会

## 1. 「津山」もくもくランドアンケート調査編

← P3~P6

年代別人数 (アンケート記入者 133 人)



### ◇来場者の傾向

宮城県内の来場者が全体の 70%を超え、年代別では、左表の通り 30代が多く、比較的若い家族での公園利用が顕著であった。

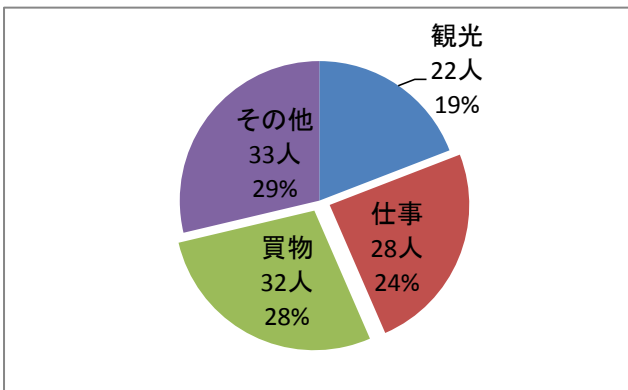
### ◇購入商品の傾向

アンケート記入件数 182 件中、1位は「野菜・果物類」 35 件、2位は「和菓子・米菓」31 件となり、他にソフトクリームの購入者が多く見られた。

## 2. 「林林館」森の茶屋アンケート調査編

← P7~P10

来場の目的別人数 (アンケート記入者 115 名)



### ◇来場目的の傾向

観光客から買い物客まで偏りなく利用されているのがわかる。また、その他の中の食事利用や購買品等のランクから、食事目的の来場者が多いことが伺える。

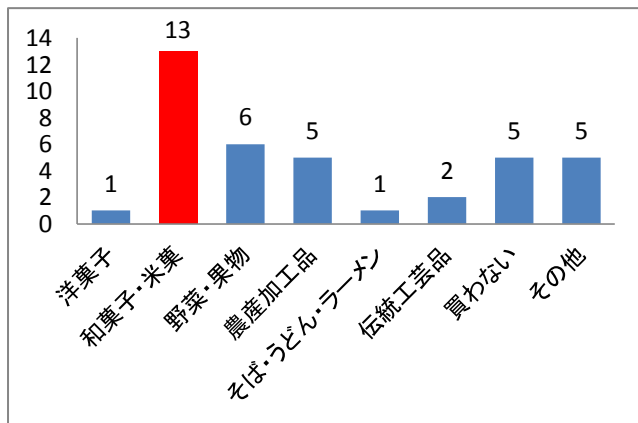
### ◇購入したい商品の傾向

一般的な道の駅の購買希望と異なり、地元や近隣地域の人の日常使いが多いことから、生活に密着した食に関わる商品の購買希望が多く見られた。

## 3. 遠山之里アンケート調査編

← P11~P13

当日購入した商品 (アンケート記入者 38 名)



### ◇当日購入商品の傾向

「和菓子・米菓」が全体の 30%以上を占めた。観光地としてのおみやげの需要が多くみられる反面、「野菜・果物」の購入も目立つ。

### ◇購入したい商品の傾向

観光地ならではの想いで作りのための商品希望が多く見られた。特に、手軽でリーズナブルな絵葉書やシール、かわいい贈り物といったニーズが寄せられた。